



LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを 2014年4月のロータリーレートは1ドル=102円  
地区大会は10/4～10/5



## LIGHT UP ROTARY

「ただ座って暗闇を呪うよりも、ロウソクを灯したほうがいい」ロータリー設立の約2,400年前を生きた中国の思想家、孔子の言葉を引用したゲイリー C. K. ホァン国際ロータリー会長エレクトは、孔子を「世界で最初のロータリアン」と述べました。孔子の教えに心を動かされたホァン会長は、2014-15年度のテーマを「ロータリーに輝きを」(Light Up Rotary)としました。



2014～15 RI会長 黄其光 Gary C.K.Huang (台北 RC)



## ふるさとを育み 世界平和へ

自分の体験からロータリアンが出来る奉仕活動によって地方の伝統や文化の発展が誇り或る地域作りになる

2014～15 2610 地区ガバナー 永田 義邦 (高岡 RC)



## 多様性と団結力を活かして楽しく活動する

～みんなちがって みんないい～ 金子みすず

歴代の素晴らしい会長の後に、会長をお引き受けすることとなり、まだまだ未熟でございますので、不安な気持ちもあります。なんとか、皆様のお力添えをいただきながら責務を全うしたいと、思っております。

私たちのクラブは今年で17年目に入ることになりました。クラブの誕生から今までを振り返ると、様々なことが目に浮かびます。

例会場の変更、ガバナーの輩出、地区行事のホストを務める等、時には熱く議論しながら協力し、その時々の方の会長のリーダーシップのもと、全員で乗り切ってきました。その変化や与えられた活動を経て、クラブが成長し、会員の意識が高まったと、私は考えております。

そして、その際私たちの特徴も浮き彫りになりました。私たちのクラブは、会員一人ひとりが素晴らしい持ち味をもちながらも、何かあると一致団結して、目標に向かう力があるということです。一見、相反しているかのような「多様性と団結力」が、まさに私たちのクラブの強みです。多様性(ダイバシティ)の大切さが、企業で叫ばれており、また最近ではロータリーでも、重要であるとのムーブメントがありますが、私たちのクラブは、創設当時から多様性のあるクラブと言えます。

今年は、その強みを活かし、会員それぞれが力を発揮できる、奉仕活動や親睦活動を、楽しく展開したいと考えております。

半年間の準備をしてきて、これからは、会員の皆さんの活動がスムーズにいくように、サポートするのが一番の仕事であると実感しました。7月から一年、その気持ちで取り組みたいと思っております。どうぞ よろしくお願いたします

2014年7月1日 金沢百万石ロータリークラブ会長 宮永満祐美



# 例会便り

第 748 回例会

ホテル日航 5F

7/3 (木) 19:00

例会出席率 21/36 58.33 %

戸戸紀文 SAA 3月の平均出席率は、69.50 %



## 点 鐘

1. 国歌 『君が代』

ロータリーソング

『手に手つないで』

2. 四つのテスト

3. 宮永満祐美会長 挨拶 皆様、  
今晚はとうとうこの日がまいりました。

今日は午前 2 時にめざめました。さて私

の事務所は古い建物でそのせいかつばめが巣をつくりまし

た。巣立つ子ツバメは飛び立てるのか心配ですが、この私も飛び立てるのか心配です。ドキドキです。皆様、の親鳥の様に暖かく見守って下さい。

ゲストのご紹介 なし ビジターのご紹介 なし

国際ロータリー第 2610 地区組織委嘱状の贈呈

炭谷・谷・後出・藤間・宮永 各会員



諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、クラブ奉仕部門 B カウンセラー 炭谷亮一

社会奉仕委員会委員長 ロータリーとふるさとを考える委員会委員 谷伊津子

地区監査委員会委員長 後出博敏

R 米山奨学会委員会副委員長 藤間勘菊

友情交換委員会委員 宮永満祐美

## 今月の誕生者の紹介



8日 村田 祐一 会員

18日 上杉 輝子 会員

20日 若狭 豊 会員

21日 金 沂秀 会員

28日 北山 吉明 会員

## 《 食 事 》

### 幹事報告/委員会報告



井口千夏幹事：頑張ってやります。よろしくお願いいたします。本日の例会後 5F で理事役員会があります。韓国の少年の来訪は 7/23 ~ 27 ですが、男子が 1 名増えて 3 名で、女子は 4 名で合計 7 名です。どうかお泊まりやお相手をお願いいたします。

東海林也令子会員： 6/29 金沢市民アートホールにて ピティナ・ピアノコンペティション金沢西地区予選が開催され、その中で野城勲会長が金沢百万石 RC 賞をわたされました。その受賞者は A1 級 (小 1,2 年) 木津瞭介、A2 級 (未就学) 吉田旭輝の皆さんでした。また予選通過者で当クラブ家族は 上杉廉君と石丸志穂さんでした。本当にありがとうございました。



### ニコニコBOX

¥28,000 - 本年度 ¥709,800 - 残高 ¥5,478,514 -



宮永会長：一年間よろしくお願いいたします。井口幹事：今期より幹事をつとめることになりました。至りませんが、会長について頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。石丸会員：新年度スタート。皆様又よろしくお願いいたします。稲山会員：今年度ニコニコ担当します。よろしくお願いいたします。岩倉会員：宮永会長、井口幹事、一年間の御活躍を祈念いたします。上杉幹事：宮永会長、井口幹事、新年度スタートおめでとうございませう。みんなで楽しい会になる様、少しでもお役に立ちたいと思います。江守巧・道子会員：旧年度の役員の方々御苦労様でした。新年度の役員の方々よろしくお願いいたします。魏会員：皆さん今晚は。新年度のはじまりですね。心機一転して宮永会長を支えていきましょう。宮永会長、井口幹事、一年間よろしくお願いいたします。

木場会員：野城会長、上杉幹事ありがとうございました。新年度宮永会長、井口幹事、一年間よろしくお願ひいたします。東海林会員：野城様、上杉様お疲れさまでした。炭谷会員：宮永様、井口様よろしくお願ひ致します。宮永丸の出航を祝して一年間頑張ってください。西村会員：宮永会長、井口幹事、一年間宜しく。新年度になり会長、幹事一年間よろしくお願いいたします。藤間会員：前会長、幹事おつかれ様でした。水野会員：新年度になりました。宮永会長、井口幹事はじめ皆様よろしくお願いいたします。

## 講話の時間



### 宮永 満祐美 会長 「新年度 所信表明」

歴代の素晴らしい会長の後に、会長をお引き受けすることとなり、まだまだ未熟でございますので、不安な気持ちもあります。なんとか、皆様のお力添えをいただきながら責務を全うしたいと、思っております。

今年のテーマは「多様性と団結力を活かして楽しく活動する

~みんなちがって みんないい~ 金子みすず」です

私たちのクラブは今年で 17 年目に入ることになりました。クラブの誕生から今までを振り返ると、様々なことが目に浮かびます。

例会場の変更、ガバナーの輩出、地区行事のホストを務める等、時には熱く議論しながら協力し、その時々会長のリーダーシップのもと、全員で乗り切ってきました。その変化や与えられた活動を経て、クラブが成長し、会員の意識が高まったと、私は考えております。

そして、その際私たちの特徴も浮き彫りになりました。私たちのクラブは、会員一人ひとりが素晴らしい持ち味をもちながらも、何かあると一致団結して、目標に向かう力があるということです。一見、相反しているかのような「多様性と団結力」が、まさに私たちのクラブの強みです。多様性(ダイバシティ)の大切さが、企業で叫ばれており、また最近ではロータリーでも、重要であるとのムーブメントがありますが、私たちのクラブは、創設当時から多様性のあるクラブと言えます。

今年、その強みを活かし、会員それぞれが力を発揮できる、奉仕活動や親睦活動を、楽しく展開したいと考えております。

具体的には、次の三点を柱に活動します

#### 1. 若者、青少年に目を向ける奉仕 (国際奉仕もかねて)

これからの世界や日本を担っていく若者・青少年は、大切な存在です。彼ら彼女らがいきいきと希望をもって、過ごしていけるように、私たちが今できる事を行う。 具体的には

- ・ラオスのバンガラ地区 IT センターへのインターネット機器の設置
- ・ラオスの高校生への支援
- ・子供へのフリーダイヤルで電話相談を実施している「チャイルドライン」に新しいパソコンを設置することで、青少年を支援します。

#### 2. 広報活動に力をそそぐ

オープンロータリー(ひろく一般の方に、ロータリークラブを認知していただく)の活動新幹線開業ピーアールを兼ねて、高崎ロータリークラブとの交流を行う。

#### 3. 全員参加による活動

全員に何かを担当してもらうことで、さらなる親睦や結束を図る。

**井口千夏幹事 挨拶** 幹事の役は中途半端では出来ないとおもいます。今まで SAA はやりましたが、まだ未熟ですのでよろしく御支援をお願いいたします。



### 各委員会委員長より挨拶

**奉仕プロジェクト委員会 北山吉明委員長** 本年度の奉仕プロジェクトの予定は、昨年度と大きな違いはありませんが、職業奉仕プロジェクトの一環として、会員の職場訪問を予定しています。

第 1 回は 8 月頃に、大路会員の職場訪問として、橋場町の柳宗理記念デザイン研究所を見学する予定です。

奉仕はロータリー活動の源流をなすものであります。是非皆さんに参加していただき、奉仕の精神を学んでいただき、職場や家庭でおおいに発揮していただきたく思います。宮永会長を微力ながら支えていきたいと思っております。



**広報委員会 藤間勘菊 委員長** 友好は高崎との事もあります。良いことはうまく発信する事のように思っています。

**親睦責任者 武藤清秀理事** 親睦はやはりお酒を飲んだ方がいいのでは、月 1 回ぐらいどうでしょうか？先ず 7 月の終わりはどうですか？

**国際奉仕責任者 西村邦雄理事** このまえは地区大会をいたしまして、大変みなさまにはお世話になりました。少しでも今度は其のおかえしをしたいとおもいます。



**会長エレクト 魏賢任理事** 本当に緊張しています。宮永満祐美会長を補佐してがんばります。(この笑顔には緊張は感じられませんね)

**大路孝之理事 (副幹事)**

まだ経験が浅いつもりですが、がんばります。

**上杉輝子理事 (会計)** 会計を担当する事になりました。お金は使う為にありますので有効にどんどん使って百万石クラブを活性化させたいです。お金が沢山あれば楽しい、いろんな事ができます。増強を頑張りましょう。





宍戸紀文 SAA 大変緊張しています。楽しいクラブ参加で

石丸幹夫常任理事 クラブ会員増強でゆとりある会計で楽しい事や良いことを沢山しましょう。活性化です。楽しければ又人があつまります。



木場紀子常任理事 私 何の役にも立てれないとおもいますが、出来るだけがんばります。

点 鐘

南光州 RC よりの 来金沢青少年名

7/23 (水) より

南光州 RC 保護者会員名

金永模會員



訪問韓国青少年名

氏名	性	年齢	学年	
金玄英 Kim Hyun Young	女	17	高2	金永模會員
李佳賢 Lee Ga Hyun	女	15	中3	李珩善會員
崔韶允 Choi So Yoon	女	14	中2	崔彰仁幹事
金서연 Kim Seo Yeon	女	13	中1	金永一會員
曹銘晟 Cho Myung Sung	男	16	高1	朴天學前會長
趙經敘 Cho Kyung Seo	男	14	中2	趙暎湜會長
李旻規 Lee Ming Gu	男	14	中2	趙會長の息子趙經敘君親友

パストガバナーからの手紙

182回

炭谷 亮一

アメリカの火星移住計画

アメリカ (NASA) は近年、異常とも思えるスピードで火星探査とその後の火星旅行計画 (火星に人間が到達し、地球に帰還) を推進している。ただ単に地球外生命の痕跡や発見、宇宙への科学的興味、更には科学的ロマンの為だけだと思っていたが、どうやら数千年、数万年、数億年先を見据えての行動が、私の稚拙な頭脳でもようやく理解出来る様になった。つまり地球環境の変化により人類が消滅する前に火星へ移住しようと言う壮大な計画を試みるアメリカの深謀遠慮にただただ感心するばかりだ。

太陽は約 46 億年前に誕生そして核融合反応を開始して、一人前の大人の星、いわゆる主系列星となった。その当時と比べると現在の太陽は 30 %ほど明るくなって (光度が増して) いると考えられている。太陽の中心部では核融合によって、4 つの水素原子核から 1 つのヘリウム原子核が作られ (これを水素が燃えると言う)、その際に膨大なエネルギーが放出される。つまり 4 つの粒子から 1 つの粒子が作られるので、太陽の内部では粒子の数が減っていき、その影響で太陽は縮もうとする。ところが一般に物体は圧縮すると内部の温度が上がり、温度が上がると水素が燃えやすくなるので、以前よりも核融合反応が活発に起こり、その分エネルギーが多く作られる。そのエネルギーは縮もうとする力に対抗するので、結果的に太陽は縮むことなく温度だけが上昇する。

こうして太陽は次第に温度を上げながら、核融合によって放出されるエネルギーを増していき、太陽の光度は増えていく。マイクロ (例えば 10 年から 100 年位のスタンス) 的には地球寒冷化も唱えられているが、マクロ (数千年から数億年のスタンス) 的には確実に太陽は光度を増し、地球は温暖化している。この傾向はこの先も遠い未来も続き、おおよそ 1 億年で太陽は 1 %ずつ光度を増していき、地球は灼熱の環境へと進んで行く。10 億年後には太陽から受け取るエネルギーが現在より 10%増えると、海が蒸発をはじめ、温暖化効果のある水蒸気が大気中に増え、海は温暖化ガスである二酸化炭素を吸収する効果もあるが、海の蒸発とともに大気中の二酸化炭素の濃度も上昇して、温室効果が急速に進み、海は瞬く間に干し上がり、地球から水が永遠に失われる。もちろん地球の気温は 100 °Cを超える。

更に 30 億年後には気温は数百度 C となり、現在の金星の様な灼熱の惑星となる。地球の未来はまた人類はこの様な状況に対して座して死を待つよりは、おそらく数千年先には人類は核融合エネルギー推進ロケットを開発して、徐々に火星へと移住を開始するのではないかと予測している。火星には地下深部に氷の状態でも、おそらく地球の海に匹敵する量の水が存在し、火星でもやはり太陽の光度が増す為に氷は水となって火星表面に出現して来る。永続的に水さえ確保出来れば火星への移住は容易になる。更には NASA は地球の約 350 キロ上空で野菜作りに挑戦している。「ピロー (枕)」と呼ばれる栽培キットを使って、宇宙ステーション内の菜園で食料の自給自足を目指すと言う。アメリカの宇宙ベンチャーのスペース X 社の補給船が国際宇宙ステーション (ISS) に到着し、その中の野菜栽培装置で宇宙飛行士たちが採れたての野菜を味わう日は近い。そして人類は火星への入植時の食料確保 (地産地

消) 出来る可能性を手に入れたと言える。でも数 10 億年後には火星も灼熱の惑星となり、それ以前に人類は太陽系外の惑星に移住しているのではないだろうか。

## 日本にとっての原発とは その6 村田祐一

原子力規制委員会のサイトを見ると、現在も放射性セシウム 134(半減期 2 年)、放射性セシウム 137(半減期 30 年)が東北・関東に降り注いでいることがわかります。しかし、すべての県で(降下量が最も多い福島県でさえも)放射性ヨウ素 131(半減期 8 日)が不検出となっていることです。もし、福島第一原子力発電所から新たな核分裂生成物が放出され、これが東北・関東に飛来しているのであれば、放射性ヨウ素 131 が検出されるはずですが。

では何処から?放射性セシウムを含む廃棄物を焼却することで、放射性セシウムを大気中に再拡散させ、これが降下物として検出されていると考えるのが合理的です。一般焼却施設の焼却炉で 800℃を超える温度で加熱したセシウムの一部は、排ガス中に空気のような気体やミストといったナノメートルレベルのサイズの微粒子形態で存在し、これらの微粒子状のものは、現行の焼却施設が備えているバグフィルターやHEPAフィルターなどの、比較的大きいサイズのダストを捕捉するフィルター設備では補足できず、大気中に放出されている可能性が高いとの指摘があります

排ガス中のミスト状態の微粒子等を測定するには、放射性物質のガンマ線が NaI, CsI などの結晶を発光させる現象を活用したシンチレーション方式の検出器の使用が有効で、福島第一原発の廃棄物質を処分するための焼却施設では同方式の検出器を導入しているという。

しかし、東京を含む関東周辺の自治体にはそうした機器の導入計画はなく、法的な義務付けもないことから、対応がとられないままとなっています。

本来、焼却処分にするのであれば、フィルターのしっかりしたものを設置して放射性物質の除去を確認してから排出すべきです。残留放射性物質の混ざった灰は製造物責任のある東京電力に引き取っていただくのが筋です。お国の半強制的な放射性物質にまみれた廃材の処分を金沢市はよりベターな方法として燃やさずに当面は埋め立てています。先送りですが、この先の処分方法が大切です。半減期の長い有害物質は薄めて基準値以下にして放出すべきではなく、総量規制すべきと考えます。薄めればいくらかでも放出できるからです。放出された汚染物質は再び生物連鎖により濃縮されて我々の体内に入ってきます。

福島原発から放射性物質の垂れ流しが続いています。放出基準値が設定されていますが、民間の人のための安全値ではなく、その時の為政者の都合による値です。近くの三陸沖にもズワイガニが獲れます。その蟹の多くは北陸で消費されています。他人事ではありません。知らない間に日本には放射性物質がばらまかれています。育ちざかりの幼児、子供が特に危険です。知らない間の内部被曝が危惧されます。 2014. 7. 10.

## 会員消息

### 暗い深刻な話題ばかりなのでもう一つ的话题を!

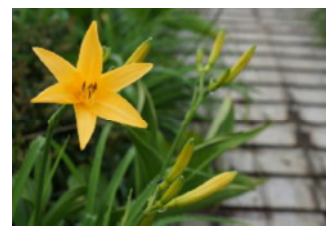
村田祐一

昨年は雨で断念した赤兎山に、昨日(7月6日)登ってきました。

わずかな梅雨の晴れ間でしたが、ニッコウキスゲがとても綺麗でした。

白山も私たちを待っていたかのように雲間から顔をのぞかせてくれました。

写真添付します。



### 藤舎真衣さんの横笛コンサート



7/6(日) pm2:30 より 北国新聞赤羽ホールにて藤舎真衣さんの横笛コンサートがおこなわれました。笛の名手の藤舎真衣さんは藤間勸菊会員のお嬢さんですが、杵屋喜三以満会員も鼓で出演され、内弟子として若狭豊会員や村田祐一会員の夫人も出演しました。

会場は超満員の聴衆でうまり、素晴らしい音色に耳をかたむけました。

北国新聞 2014.7.8(火)朝刊

息を合わせて笛を合奏する藤舎さん(前列中央)と門弟  
—北国新聞赤羽ホール—

赤羽ホールで演奏会  
「藤舎真衣 横笛コンサート」  
〔一般財団法人北国芸術振興財団主催、本社、一般財団法人興業文化協会共催〕は6日、金沢市の北国新聞赤羽ホールで開かれた。笛の道に入り20年の節目を迎えた藤舎さんが、門弟との共演で豊かな音色を広げ、会場を埋めた聴衆の心をとらえた。

第一部「四季の彩り」は、北国新聞文化センターの受講生が「さくら」や「七夕」などの叙情曲、藤舎さんが主奏する「一声のメロデー」は「花見唄」。

藤舎さん

## クラブ例会予定 2014-2015 年度

7/10	坪倉 かなう様	ヴァイオリニスト
17	三邊 義雄	金沢大学医薬保健研究域 脳情報病態学 教授
24	小川 修	小川デザイン事務所 代表
31	休会	
8/7	ガバナー補佐訪問	
14	休会	
21	塩原信太郎	石川県赤十字血液センター所長
28	ガバナー公式訪問	
9/4	チン・ショウ君	
11	竹田理琴乃	ピアニスト
18	佐倉 有紀	佐倉薬局 代表

## 坪倉かなうさんの自己紹介

北陸地方で活動中のばいよりん弾きです  
石川県金沢市出身。4歳より松中久儀氏の指導のもとヴァイオリンを始める。金沢市音楽コンクール第5回ヴァイオリンコンクール in Kanazawa にて金賞、第9回同コンクールにて金賞、併せて金沢市長賞、石川県音楽文化協会会長賞を受賞。中学、高校時代、いしかわミュージックアカデミーマスタークラス、飛騨高山音楽祭に参加。

2003年北陸新人登竜門コンサート弦楽器部門オーディションにて当時最年少、初の高校生で最優秀賞受賞。岩城宏之指揮オーケストラアンサンブル金沢と共演しデビュー。その際、北国新聞、中日新聞、朝日新聞で特集される。その後、広上淳一指揮同オーケストラ、岩城宏之指揮同オーケストラと再共演。チェコスlovak室内オーケストラ日本ツアーの石川公演では、弾きぶりをやる。オーケストラアンサンブル金沢メンバーとの室内楽、石川県立音楽堂主催水曜リサイタル、ラフォルジュルネ金沢、石川県立音楽堂コンサートホールランチタイムコンサート等に出演。2013年ピアニスト宮谷理香氏のふるさと学校訪問「こころを耕すボランティアコンサート」に同行、宮谷理香氏、ソプラノ歌手・竹多倫子氏と共演。これを機に音楽鑑賞教室を積極的に行っている。ハーブとフルート、ヴァイオリンによるアンサンブルユニット「ぶるめりあトリオ」を結成し、北国新聞社主催泉鏡花うさぎ祭りなどに出演している。北陸放送ニュース「シリーズ昇 2004 特集」、ラジオ「おいねどいね」ニュース「レオスタ」等出演。高校卒業後、ドイツ ミュンヘンに渡り、R シュトラウス音楽院、ミュンヘン音楽大学にて学ぶ。ミュンヘン市立博物館コンサートや、エッティンゲン国際音楽祭などに参加。高校時代は清水高師氏に師事、大学ではマルクス・ヴォルフのクラスに在籍。現在は金沢を中心に演奏活動を行い、音楽教室を主宰するなど後進の指導にもあたっている。

## 2014～15 役員・理事・委員会

**(役員)** 会長：宮永満祐美 **EL外**：魏賢任 副会長：若狭豊 幹事：井口千夏 副幹事：大路孝之

会計：上杉輝子 SAA：宍戸紀文 直前会長 野城 勲

**(理事)** 理事：二木秀樹 北山吉明 金沂秀 藤間勘菊 西村邦雄 武藤清秀

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事岩倉舟伊智 監査：後出博敏

**(委員会)** **クラブ管理運営委員長**：二木秀樹 副：東海林也令子 **親睦**：○武藤清秀 辰己クミ 水野陽子  
金沂秀川きみよ 上杉輝子 吉田昭生 杵屋喜三以満 魏賢任 大路孝之 高田重男

**例会**：(プログラム) ○東海林也令子 宍戸紀文 川きみよ 吉田昭生 (出席) 野城 勲 藤間勘菊

SAA：○宍戸紀文 稲山訓央 **ニコニコ**：○稲山訓央 若狭豊 **友好・クラブ細則**：細則 CLP 検討 江守巧

富山西 RC との交流岩倉舟伊智 木場紀子 金沢北 RC との合同例会二木秀樹 杵屋喜三以満 高崎 RC との交流村田祐一  
金沂秀 藤間勘菊 **直前委員長**：西村邦雄

**奉仕プロジェクト委員長**：北山吉明 副：水野陽子 **職業**：○永原源八郎 二木秀樹 大路孝之 稲山訓央

村田祐一 谷伊津子 **社会**：○村田祐一 谷伊津子 土田初子 北山吉明 '新世代・青少年○北山吉明

**国際**：○西村邦雄 世界社会奉仕 (R 財団) 西村邦雄 ラオス支援 魏賢任 藤間勘菊 描き損じハガキ 江守道子

米山奨学会 木場紀子 奨学生の世話大路孝之 (カウンセラー) 野城 勲 青少年奉仕 国際青少年交換上杉輝子

ロータリーアクト研究会稲山訓央 上杉輝子 **直前委員長**：木場紀子

**会員組織委員長**：金沂秀 副：江守巧 **会員増強**：○金沂秀 岩倉舟伊智 武藤清秀 宍戸紀文

川きみよ 稲山訓央 大路孝之 **修練** 前期石丸幹夫 藤間勘菊 後期木場紀子 江守巧

**広報委員会委員長**：藤間勘菊 副：石丸幹夫 **広報**：藤間勘菊 吉田昭生 **ロータリー情報**：炭谷亮一 石丸幹夫

**会報ホーム ページ**：石丸幹夫 宍戸紀文 **直前委員長** 村田祐一

**長期姉妹クラブ担当** 南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

**(地区委員)** **諮問委員会委員** 地区ガバナー氏名委員会委員、クラブ奉仕部門Bカウンセラー 炭谷亮一

**社会奉仕委員会委員長** ロータリーとふるさとを考える委員会委員 谷伊津子

**地区監査委員会委員長** 後出博敏 **R 米山奨学会委員会副委員長** 藤間勘菊

**友情交換委員会委員** 宮永満祐美

**例会場** ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19:00

**事務室** ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241 (事務局) 古賀恵

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 休憩時間 12:00～13:00 木 15:00～20:00

休日 (土日祝日) 幹事 井口千夏